

日本福祉大学後援会

# 第31回 定例 総 会

2019年6月16日（日） 11：40－12：30

ホテル名古屋ガーデンパレス「翼」の間

---

---

## 《 次 第 》

◆開 会

◆挨拶

日本福祉大学後援会 会長 安川彰吉

日本福祉大学 学長 児玉善郎

◆議 事

1. 2018年度事業報告（案）について
2. 2018年度決算（案）について
3. 2019年度事業計画（案）について
4. 2019年度予算（案）について
5. 2019年度役員（案）について

◆閉 会

---

---

# 1. 2018年度事業報告（案）について

## 1. 学生の諸活動への援助について

時代の要請に応え、学生の興味・関心に沿う大学及び学生自らの諸事業・活動に対して、さらに充実・発展するよう効果的・重点的助成を行なった。なお、各事業については、従来通り内容を精査し、助成した。

### 1) 学生活動支援助成 (助成額 15,061,346円)

- ①サークル強化育成事業（サークルの強化合宿費・コーチ配置・学外施設利用料等、4,700,000円）
- ②課外活動の各分野で活躍した学生への褒賞・奨励事業（褒賞事業8サークル・14名、1,184,432円）
- ③イベント育成事業（第66回福祉大学祭、半田、東海キャンパス祭援助金、2,550,000円）
- ④施設・設備の充実や高額な備品の購入援助（38サークルへの備品購入援助等、3,383,887円）
- ⑤海外研修・調査奨励金事業（21件の申請を採用、1,014,527円）
- ⑥語学検定料補助（英検・TOEIC等指定以上の級・点数を取得した学生への受験料補助、189,112円）
- ⑦短期留学（8件の申請を採用、1,600,000円）
- ⑧イングリッシュ・ラウンジ、グローバルラウンジ設置資料（TOEFL、iBT、IELTS試験問題集14,388円）
- ⑨名古屋ポストン美術館学校法人賛助会費（学生利用、425,000円）

### 2) 就職指導助成 (助成額 1,980,862円)

- ①就職支援資料（就職支援情報冊子「Future Note」印刷製本費、1,074,600円）
- ②資料費（各キャンパスの資料室に就職関連本を設置、906,262円）

### 3) 通信教育部助成 (助成額 700,000円)

- ①地域学習会運営援助（申請件数12件、503,405円）
- ②障害学生援助金（スクーリング時援助1件、1,400円）
- ③障害学生提供用テキストデータ作成（13科目分、195,195円）

### 4) 奨学助成 (助成額 2,000,000円)

### 5) 学生支援助成 (助成額 3,366,063円)

- ①ふくし・マイスター修了記念品贈呈（助成額 338,985円）
- ②文化ホール舞台備品の整備（助成額 3,027,078円）

### 6) 学生の諸活動(当該年度申請に基づく)における援助 (助成額 2,908,153円)

- ①看護学部における国家試験対策講座支援（助成額 1,040,000円）
- ②社会福祉学部における社会福祉士および精神保健福祉士国家試験の合格率向上にむけた取り組み（助成額 565,000円）
- ③健康科学部における遠隔地実習に伴う助成（助成額 42,996円）
- ④山形県最上町での地域福祉フィールドワーク（助成額 703,969円）
- ⑤提携自治体（長野県）での地域活性化フィールドワーク（助成額 308,428円）
- ⑥「2018年度第7回スペシャルオリンピックス 日本夏季ナショナルゲーム・愛知」ボランティア（助成額 247,760円）

### 7) 学生のUターン就職支援を目的とした地域就職支援事業 (助成額 157,705円)

- (1件採択：北陸就職支援バスツアー)

## 2. 文化的諸事業の実施について

- 1) 後援会第 30 回定例総会にあわせて、慶応義塾大学総合政策学部准教授の中室牧子氏を迎え、「教育に科学的根拠を」と題して文化講演会を開催した。
- 2) 日本福祉大学セミナーの一環として、全国 15 会場のうち 9 会場で地域文化講演会を開催した。参照：＜参考資料＞

## 3. 会員と大学との交流について

- 1) 大学及び大学同窓会との共催により、日本福祉大学セミナー（保護者懇談会）を次の全国 13 の地域で計 15 回実施した。  
①名古屋②浜 松③半 田④岡 山⑤東 京⑥福 井⑦東 海（2 回）⑧大 阪⑨福 岡  
⑩四日市⑪美 浜（2 回）⑫松 山⑬長 野
- 2) 大学セミナーと合わせて下記会場にて地域役員会（名称を地域懇談会に変更）を開催した。
  - ・岡山会場：中国・四国地域役員会 [参照：参考資料内 ②]
  - ・福井会場：北陸地域役員会 [参照：参考資料内 ④]
  - ・福岡会場：九州地域役員会 [参照：参考資料内 ⑥]
  - ・長野会場：長野県地域役員会 [参照：参考資料内 ⑨]
- 3) 法人会員向けに下記の講演会を開催した。  
日程・会場：2019 年 1 月 11 日（金）鯉城ホール  
テーマ・講師：「ひとり暮らしの増加と今後～どのような社会を築いていくか～」  
藤森 克彦（日本福祉大学福祉経営学部教授）
- 4) 会報「エスパシオ」第 30 号を発行した。
- 5) 新入学生（通学課程）保護者に対し、別冊「エスパシオ」を作成・送付した。
- 6) 学生生活支援助成事業贈呈式を 12 月 8 日（土）に開催した。
- 7) 後援会ホームページ上で、大学セミナーで実施する近況報告の公開を継続した。

## 4. 入学記念品の贈呈について

「建学の精神」に対する理解を深めることを目的に、通学課程の新入生全員に下記の書籍を入学記念品として贈呈した。

書籍『日本の福祉を築いたお坊さん—日本福祉大学を創った鈴木修学上人の物語』  
（星野貞一郎著、中央法規、2011）

以 上

<参考資料> 地域文化講演会の日程、会場、テーマならびに講師一覧

- ① 日程・会場：7月1日（土）浜松会場  
テーマ・講師：「子どもの貧困を支援するスクールソーシャルワーク」  
野尻 紀恵（日本福祉大学社会福祉学部准教授）
- ② 日程・会場：7月15日（日）岡山会場  
テーマ・講師：「地域共生社会の実現にむけて」  
原田 正樹（日本福祉大学社会福祉学部教授）
- ③ 日程・会場：8月4日（土）東京会場  
テーマ・講師：「これまでの社協、これからの社協」  
渋谷 篤男（日本福祉大学客員教授）  
原田 正樹（日本福祉大学社会福祉学部教授）
- ④ 日程・会場：9月1日（土）福井会場  
テーマ・講師：「地域包括ケアにおける安心して住み続けられる居住支援について」  
児玉 善郎（日本福祉大学学長）
- ⑤ 日程・会場：9月15日（土）大阪会場  
テーマ・講師：『「我が事・丸ごと」地域共生社会の理想と現実～合理的配慮を考える～』  
綿 祐二（日本福祉大学福祉経営学部長、教授）
- ⑥ 日程・会場：9月29日（土）福岡会場  
テーマ・講師：「認知症高齢者と共に暮らすまちづくりー住民相互の支え合いに焦点をあてて」  
児玉 善郎（日本福祉大学学長）
- ⑦ 日程・会場：10月6日（土）四日市会場  
テーマ・講師：「ダウン症の娘と共に生きて～翔子との30年間のあゆみ～」  
金澤 泰子（書家、日本福祉大学客員教授）
- ⑧ 日程・会場：11月10日（土）松山会場  
テーマ・講師：「人と自然と福祉がつながる社会お遍路文化から考える～」  
加藤 俊生（石手寺住職）  
綿 祐二（日本福祉大学福祉経営学部長、教授）
- ⑨ 日程・会場：11月17日（土）長野会場  
テーマ・講師：「ひとり暮らしの増加と今後—どのような社会を築いていくか」  
藤森 克彦（日本福祉大学福祉経営学部教授）

【開催日順、肩書きは当時】

以上

## 2. 2018年度決算（案）について

【一般会計の部】				
収入の部(単位:円)		2018年4月1日～2019年3月31日		
項 目	予 算 額	決 算 額	差 引	備 考
会 費	80,637,500	82,527,500	1,890,000	※1.会員会費合計
雑 収 入	1,000	1,171	171	利息 その他
前年度繰越金	82,235,685	82,235,685	0	前年度収入総額－前年度支出総額
合 計	162,874,185	164,764,356	1,890,171	
※1.	普通会員 ①	1,536名 × 50,000円 = 76,800,000円		1年生
	普通会員 ②	5名 × 37,500円 = 187,500円		2年次編転入生
	普通会員 ③	22名 × 25,000円 = 550,000円		3年次編転入生
	普通会員 ④	316名 × 10,000円 = 3,160,000円		通信教育部会員
	法人会員	61社 × 30,000円 = 1,830,000円		法人会員62法人(1社諸事情により未納)
支出の部(単位:円)		2018年4月1日～2019年3月31日		
項 目	予 算 額	決 算 額	差 引	備 考
1. 運営費計	3,275,000	2,321,604	953,396	
1) 役員会費	1,000,000	384,487	615,513	交通費等
2) 人件費	1,800,000	1,645,920	154,080	事務員給与、アルバイト等
3) 印刷費	300,000	176,904	123,096	
4) 事務費	150,000	114,293	35,707	コピー用紙等事務用品
5) 予備費	25,000	0	25,000	
2. 事業費	34,613,500	22,919,541	11,693,959	
1) 総会開催費	3,700,000	2,984,338	715,662	会場費他
2) 文化事業費	4,500,000	2,670,317	1,829,683	会場費、講師謝礼
3) 会報費	7,000,000	6,208,752	791,248	会報制作費
4) 出版物郵送費	1,000,000	493,016	506,984	
5) 地域講演会費	7,000,000	5,946,444	1,053,556	会場費他
6) 入学記念品費	3,500,000	1,288,908	2,211,092	
7) 法人向け事業費	560,000	12,212	547,788	講師謝礼、後援会リーフレット
8) 調査資料費	13,500	0	13,500	
9) ホームページ制作費	340,000	249,696	90,304	
10) 特別支援事業費	5,000,000	2,908,153	2,091,847	
11) 地域就職支援事業費	2,000,000	157,705	1,842,295	
3. 助成事業費	22,700,000	23,108,271	△ 408,271	
1) 学生活動支援助成費	15,000,000	15,061,346	△ 61,346	
2) 就職指導助成費	2,000,000	1,980,862	19,138	
3) 通信教育部助成費	700,000	700,000	0	
4) 奨学助成費	2,000,000	2,000,000	0	
5) 学生支援助成費	3,000,000	3,366,063	△ 366,063	
4. 大学記念事業資金積立	20,000,000	20,000,000	0	
5. 予備費	50,000	0	50,000	
合 計	80,638,500	68,349,416	12,289,084	
収入総額	164,764,356			
支出総額	68,349,416			
当年度繰越金合計	96,414,940	収入総額－支出総額		
当年度発生繰越金	14,179,255	当年度繰越金合計－前年度繰越金		

【特別会計の部】		
大学記念事業資金積立特別会計		
(単位:円)		
項 目	決 算	備 考
前年度繰越金	76,234,243	前年度(2017年度)期末残高
当年度繰入金	20,000,000	
利息収入	4,692	特別会計定期預金利息3,826円+普通預金利息866円
期 末 残 高	96,238,935	
2018年度後援会総資産高		
		(単位:円)
大学記念事業資金積立特別会計 期末残高		96,238,935
2018年度一般会計の部・繰越金 総合計		96,414,940
総資産額		192,653,875

# 日本福祉大学後援会監査報告書

2019年5月18日（土）

日本福祉大学後援会  
会長 安川 彰 吉 殿

監査 竹内 康雄 

監査 四井 常之 

日本福祉大学後援会の2018年度決算にかかる決算諸表ならびに諸帳票について  
監査を行ないました。

監査の結果、計算書類ならびに諸帳票は、適正に記録されていることを認めます。

以上、ご報告いたします。

以 上

### 3. 2019年度事業計画（案）について

#### 1. 学生の諸活動への援助について

- ・ 大学及び学生の諸事業・活動に対し、充実かつ発展するような助成を行う。
- ・ これまでの実績等を踏まえ、新たな項目を新設し学生諸活動の充実を図る。  
(資格取得支援、フィールドワーク助成、文化・スポーツ活動応援)

##### 1) 学生への助成事業

###### ① 学生活動支援助成

- ・ サークル強化育成事業助成
- ・ サークル・課外活動の各分野で活躍した学生への褒賞・奨励
- ・ 全サークルを対象とした各サークルへの高額備品購入助成
- ・ イベント事業への助成（各キャンパスでの大学祭等）
- ・ 海外研修・調査奨励金事業への助成
- ・ 語学検定料助成
- ・ 短期留学費助成

###### ② 就職指導助成（就職活動支援資料や就職セミナーの開催等）

###### ③ 通信教育部助成（地域学習会をはじめ通信学生の学習支援等）

###### ④ 奨学助成（経済援助給付型奨学金の一部として）

###### ⑤ 資格取得支援助成（資格取得に際する対策等への支援）

###### ⑥ フィールドワーク助成（大学と協定を結ぶ団体等と共同で実施するフィールドワーク事業に対する支援）

###### ⑦ 文化・スポーツ活動応援事業（学生同士が互いに応援し、励ましあう文化を醸成できるよう、関連する経費への援助）

2) 年度途中で大学が計画した学生支援事業や、各学部等からの申請に基づく諸事業に対して、弾力的な援助ができるよう、特別支援助成費を予算化する。

3) 大学と共催で学生活動支援助成事業贈呈式を開催する（12月7日予定）



## 2. 会員と大学との交流について

- 1) 後援会第 31 回定例総会の開催 (6 月 16 日)
- 2) 後援会役員会の開催 (年 2 回)
- 3) 日本福祉大学セミナーの開催

全国 14 の地域で大学と会員及び会員相互の交流会を開催する。また、その内、11 の地域で本学教員による講演会を開催する。参照：＜参考資料＞

- ①名古屋 (6/16) ②金 沢 (7/6) ③半 田 (7/6) ④岐 阜 (8/3) ⑤大 阪 (8/10)  
⑥長 野 (8/24) ⑦東 京 (9/7) ⑧東 海 (2 回) (9/7、12/7) ⑨福 岡 (9/14)  
⑩広 島 (10/6) ⑪静 岡 (10/27) ⑫美 浜 (11/2) ⑬山 形 (11/16) ⑭三重 (津) (11/30)

※6/16 の名古屋セミナーは後援会設立 30 周年 (1988 年 12 月設立) を掲げて開催する。(筑波大学准教授 落合陽一氏)

※セミナー開催に合わせて保護者昼食懇親会を開催する (半田、東海、美浜を除く)。

※半田、東海、美浜は各キャンパスで学部単位の保護者懇談会を開催予定。

- 4) 法人会員を対象とした講演会等を開催し、あわせて法人会員拡充に向けた事業、および満足度を高める事業を検討する。

## 3. 広報・通信事業

- 1) 後援会会報誌「エスパシオ」第 31 号を発刊する。
- 2) 通学課程新入生保護者向け「別冊エスパシオ」の発送を WEB 上での配信に変更する。
- 3) 後援会ホームページのサイトリニューアルを行う。
  - ・掲載コンテンツの充実とページ構成の再編成 (スマートフォンページ対応含む)。
  - ・大学紹介コンテンツの充実をはかる (動画発信等)

## 4. 特別事業

### 入学記念品の贈呈について

「建学の精神」に対する理解を深めることを目的に、通学課程の新入生全員に下記の書籍を入学記念品として贈呈する。

書籍『日本の福祉を築いたお坊さん—日本福祉大学を創った鈴木修学上人の物語』  
(星野貞一郎著、中央法規、2011)

## 5. 備考

- ・大学後援会の基本的な事業を4つの柱（学生の諸活動への援助、会員と大学の交流、広報・通信事業、特別事業）に再編し、事業内容を明確に表現する。
- ・事業の再編に伴い、予算書の構成を変更するとともに、項目の変更（追加・削除・項目の配置換え）を行う。

以上

### <参考資料>

日程	開催地	会場・登壇講師	テーマ
6月16日(日)	愛知県	会場:名古屋ガーデンパレス 講師:落合陽一	人生100年時代を生きる
7月6日(土)	石川県	会場:アパホテル金沢駅前 講師:①山田 壮志郎 講師:②佐藤 慎一	①「ホームレス問題からみた日本の貧困」 ②「充実した4年間の学びのために ～日本福祉大学における先進的な教育改革の取り組み～」
8月3日(土)	岐阜県	会場:グランヴェール岐山 講師:①中村 信次 講師:②佐藤 大介	①「充実した4年間の学びのために ～日本福祉大学における先進的な教育改革の取り組み～」 ②「災害とソーシャルワーク」
8月10日(土)	大阪府	会場:法音寺大阪支院 講師:角野 栄子	思い出は魔法
8月24日(土)	長野県	会場:アルピコプラザホテル 講師:藤田 紀昭	パラリンピックのレガシーと共生社会の実現
9月7日(土)	東京都	会場:フクラシア東京ステーション 講師:中島 民恵子	認知症の人と家族の語りから学ぶ認知症ケア
9月14日(土)	福岡県	会場:アクロス福岡 講師:金澤 泰子 揮毫:金澤 翔子	ダウン症の娘(こ)と共に生きて～翔子との30年間のあゆみ～
10月6日(日)	広島県	会場:リーガロイヤルホテル広島 講師:宮腰 由紀子	「備えあれば憂いなし」 ～災害時の実体験報告を通じて保健的視点で互いに学びあう～
10月27日(日)	静岡県	会場:中島屋グランドホテル 講師:堀 美和子	青年期における発達障害児の理解とこれからのために ～高校年代に必要なもの～
11月16日(土)	山形県	会場:山形国際ホテル 講師:原田 正樹 講師:小松 理佐子 講師:藤森 克彦	新時代における地域共生社会への取り組み ～やまがた愛・ずっと山形さいでえ～
11月30日(土)	三重県	会場:ホテルグリーンパーク津 講師:川名 紀美	ひとりで生きる、みんなで生きる～友だち近居11年のいま～
<学部別保護者向け懇談会>			
7月6日(土)	愛知県	会場:本学半田キャンパス	健康科学部 保護者懇談会
9月7日(土)	愛知県	会場:本学東海キャンパス	子ども発達学部 保護者懇談会
11月2日(土)	愛知県	会場:本学美浜キャンパス	社会福祉学部・スポーツ科学部 保護者懇談会
12月7日(土)	愛知県	会場:本学東海キャンパス	経済学部・国際福祉開発学部・看護学部 保護者懇談会

#### 4. 2019年度予算（案）について

【一般会計の部】				
収入の部(単位:円)				
				2019年4月1日～2020年3月31日
項 目	前年度決算額	予 算 額	差 引	備 考
会 費	82,527,500	84,172,500	1,645,000	※1.会員会費合計
雑 収 入	1,171	1,000	△ 171	利息 その他
前年度繰越金	82,235,685	96,414,940	14,179,255	
合 計	164,764,356	180,588,440	15,824,084	
※1.	普通会員 ①	78,800,000	1,576名×50,000円	1年生
	普通会員 ②	187,500	5名×37,500円	2年次編転入生
	普通会員 ③	325,000	13名×25,000円	3年次編転入生
	普通会員 ④	3,000,000	300名×10,000円	通信教育部会員
	法人会員	1,860,000	62社×30,000円	法人会員62法人
支出の部(単位:円)				
				2019年4月1日～2020年3月31日
項 目	前年度決算額	予 算 額	差 引	備 考
<b>1. 運営費</b>	<b>2,321,604</b>	<b>2,850,000</b>	<b>528,396</b>	
1)役員会費	384,487	600,000	215,513	交通費等
2)人件費	1,645,920	1,800,000	154,080	事務員給与、アルバイト等
3)印刷費	176,904	300,000	123,096	
4)事務費	114,293	150,000	35,707	コピー用紙等事務用品
<b>2. 事業費</b>	<b>22,919,541</b>	<b>29,700,000</b>	<b>6,780,459</b>	
1)総会・講演会費	0	7,500,000	7,500,000	新設項目
総会開催費	2,984,338	0	△ 2,984,338	2019年度項目削除(総会・講演会費に統合)
文化事業費	2,670,317	0	△ 2,670,317	2019年度項目削除(総会・講演会費に統合)
2)会報費	6,208,752	7,000,000	791,248	エスバシオ製作費
3)出版物郵送費	493,016	700,000	206,984	
4)地域講演会費	5,946,444	9,000,000	3,053,556	会場費(総会以外)、チラシ等広告費
入学記念品費	1,288,908	0	△ 1,288,908	2019年度項目削除
5)法人向け事業費	12,212	2,000,000	1,987,788	講師謝礼、後援会リーフレット
6)ホームページ制作費	249,696	3,000,000	2,750,304	ホームページ改修
7)動画コンテンツ制作費	0	500,000	500,000	新設項目
特別支援事業費	2,908,153	0	△ 2,908,153	項目配置換え
地域就職支援助成費	157,705	0	△ 157,705	2019年度項目削除(特別支援事業費と統合)
<b>3. 助成事業費</b>	<b>23,108,271</b>	<b>35,200,000</b>	<b>12,091,729</b>	
1)学生活動支援助成費	15,061,346	16,000,000	938,654	
2)就職指導助成費	1,980,862	2,000,000	19,138	
3)通信教育部助成費	700,000	700,000	0	
4)奨学助成費	2,000,000	2,000,000	0	
学生支援助成費	3,366,063	0	△ 3,366,063	2019年度項目削除
5)資格取得支援助成費	0	5,000,000	5,000,000	新設項目
6)フィールドワーク助成費	0	2,000,000	2,000,000	新設項目
7)文化・スポーツ活動応援事業費	0	1,000,000	1,000,000	新設項目
8)特別支援事業費	0	3,000,000	3,000,000	項目配置換えによる新設項目
9)入学記念品費	0	3,500,000	3,500,000	項目配置換えによる新設項目
<b>4. 予備費</b>	<b>0</b>	<b>2,500,000</b>	<b>2,500,000</b>	
<b>5. 大学記念事業資金積立</b>	<b>20,000,000</b>	<b>20,000,000</b>	<b>0</b>	
<b>6. 次年度繰越金</b>	<b>96,414,940</b>	<b>90,338,440</b>	<b>△ 6,076,500</b>	
合 計	164,764,356	180,588,440	15,824,084	
2019年度予算額(繰越金除く)	84,173,500			
2019年度支出額(繰越金除く)	90,250,000			
2019年度予算収支差額(繰越金除く)	△ 6,076,500			

【特別会計の部】		
大学記念事業資金積立特別会計		
(単位:円)		
項 目	決 算	備 考
前年度繰越金	96,238,935	前年度(2018年度)期末残高
当年度繰入金	20,000,000	
利息収入	3,000	特別会計定期預金利息+普通預金利息
期 末 残 高	116,241,935	
2019年度後援会総資産高 (単位:円)		
大学記念事業資金積立特別会計 期末残高		116,241,935
2019年度一般会計の部・繰越金 総合計		90,338,440
総資産額		206,580,375

<2019年度予算書の変更点(2018年度予算書からの変更点)>

- ① 支出の部に「次年度繰越金」の項目を新設し、収入の部及び支出の部の合計額が合致するよう予算書の体裁を変更した。
- ② 欄外に単年度の予算(収入)額及び支出額を掲載し、単年度収支差額の項目を新設した。以下、支出の部内における項目の削除、統合、移設、新設について記載した。
- ③ 1. 運営費の 予備費を削除した。
- ④ 2. 事業費の 総会開催費及び文化事業費を統合し、1) 総会・講演会費とした。
- ⑤ 2. 事業費の 入学記念品費を3. 助成事業費9)に移設した。
- ⑥ 2. 事業費の 調査資料費を削除した。
- ⑦ 2. 事業費の 特別支援事業費及び地域就職支援事業費を統合し、3. 助成事業費8) 特別支援事業費とした。
- ⑧ 2. 事業費内に、7) 動画コンテンツ制作費を新設した。
- ⑨ 3. 助成事業費の 学生支援助成費を削除した。
- ⑩ 3. 助成事業費内に、5) 資格取得支援助成費を新設した。
- ⑪ 3. 助成事業費内に、6) フィールドワーク助成費を新設した。
- ⑫ 3. 助成事業費内に、7) 文化・スポーツ活動応援事業費を新設した。

※削除した項目名には連番を付けずに標記した。

## 5. 2019年度役員（案）について

### 1) 退任役員

副会長	柴田 浩	名古屋鉄道株式会社 代表取締役副社長
副会長	亀井 勝彦	保護者
副会長	杉浦 直美	保護者
幹事	松田 展充	保護者
幹事	川口 眞吾	保護者
幹事	千田 眞一	保護者
幹事	前田 健次	保護者
幹事	荒川 正博	保護者
幹事	神谷 真人	日本福祉大学教職員

### 2) 新任役員

副会長	岩切 道郎	名古屋鉄道株式会社 取締役・鉄道事業本部副本部長
	及川 貴一朗	保護者
	松原 桂	保護者
幹事	河村 和昌	保護者
	山尾 祐子	保護者
	出口 晴海	保護者
	伊藤 大	保護者
	河田 礼美	保護者
	伊藤 智子	保護者
	井上 玲子	保護者
	亀山 哲也	日本福祉大学教職員
監査	秋風 昌治	保護者

### 3) 2019 年度役員一覽

会 長	安 川 彰 吉	愛知製鋼株式会社 元取締役会長	留 任
副 会 長	上 用 敏 弘	中部国際空港株式会社 顧問	留 任
	岩 切 道 郎	名古屋鉄道株式会社 取締役・鉄道事業本部副本部長	新 任
	及 川 貴一朗	保 護 者	異 動
	松 原 桂	保 護 者	異 動
幹 事	竹 内 康 雄	保 護 者	異 動
	成 瀬 智	保 護 者	留 任
	神 谷 政 男	保 護 者	留 任
	福 山 浩 二	保 護 者	留 任
	武 井 弘 幸	保 護 者	留 任
	蟹 江 学	保 護 者	留 任
	内 木 勝 也	保 護 者	留 任
	酒 井 啓 二	保 護 者	留 任
	中 瀬 康 弘	保 護 者	留 任
	尾 崎 秀 穂	保 護 者	留 任
	小 野 隆 行	保 護 者	留 任
	江 口 秀 司	保 護 者	留 任
	中 川 昌 一	保 護 者	留 任
	岩 田 明 久	保 護 者	留 任
	神 谷 敏 彦	保 護 者	留 任
	杉 浦 睦 彦	保 護 者	留 任
	松 尾 裕 樹	保 護 者	留 任
	井 村 平 八	保 護 者	留 任
	岡 田 義 和	保 護 者	留 任
	河 村 和 昌	保 護 者	新 任
	山 尾 祐 子	保 護 者	新 任
	出 口 晴 海	保 護 者	新 任
	伊 藤 大	保 護 者	新 任
河 田 礼 美	保 護 者	新 任	
伊 藤 智 子	保 護 者	新 任	
井 上 玲 子	保 護 者	新 任	

幹 事	福 田 秀 志	日本福祉大学教職員	留 任
	山 本 和 子	日本福祉大学教職員	留 任
	亀 山 哲 也	日本福祉大学教職員	新 任
監 査	皿 井 常 之	保 護 者	留 任
	秋 風 昌 治	保 護 者	異 動

相 談 役	鴻 池 一 季	株式会社鴻池組名誉会長
-------	---------	-------------